

1. 火災事故名：東京都千代田区・大手町官庁街火災

2. 火災発生日時：1940/6/20 午後 10 時頃

3. 火災の発生状況：

22:01 頃、落雷で官庁街の逓信省航空局の煙突に落ちた。水道管を伝わって建物の羽目板に着火、延焼した。大蔵省、企画院、中央气象台、厚生省、東京営林局、神田橋税務署などの 21 棟が全焼し、焼失面積 67,558m<sup>2</sup>となった。当時風速 7m の状況下でわずか 3 時間に急速に火災拡大したため、大惨事となった。この火災で死亡者 2 名、負傷者 107 人となった。この災いは、平将門の祟りとも言われている（没後 1,000 年）

4. 犠牲者：死者 2 名 負傷者 107 名

5. 火災の原因：落雷

6. 火災の写真：

7. 詳細報告書：なし